

学校教育計画

項 目		目 標・方針及び計画	
(1)	進路支援	目 標	本校の進路目標（高南スタンダード）を全職員で共有し、学習習慣形成や高い志望の設定により3年間かけて挑戦する気持と諦めない心を全校協力態勢で育成し、高南スタンダードを達成する。
		計 画	① 学習習慣形成については初期指導を重視する。また、面接週間以外でも校外模試後の面接を必須とするなど面接指導の充実を図る。 ② 高い志望校の設定を指導し、面接によって支援しながら挑戦する気持と諦めない心を育成する。 ③ 大学入学共通テストの対策として、思考力問題の作成・実施・検証・改善のサイクルを全校的に推進する。 ④ 1・2年生においてはハイレベル模試受験を促すとともに模試対策講座を実施し、モチベーションを高める。3年生は金大模試や難関大模試など、学力層別の対策を講じる。
(2)	学校生活	目 標	生徒一人一人が自主自律の精神に満ち、高岡南高校生としてふさわしい品格と高い目標を持って、自己実現に向けて学校生活に全力で取り組めるよう支援する。
		計 画	① 南高生としてふさわしい品格を身につけられるように生徒自身が主体的に考え、実践する機会を提供する。 ② より多くの生徒が主体的に関わることができるように各活動の企画、運営を工夫し、仲間と協力してやり遂げるすばらしさを体験できる場を提供する。
(3)	学校の活性化	目 標	将来への大きな志を持ち、意欲的に学び活動する生徒の育成を図る。
		計 画	① キャリアデザインプロジェクトSを工夫して、進路目標が明確になるように企画する。 ② 学校行事 に際し、地域住民に対して 広報活動 を行う。
(4)	ボランティア活動	目 標	1 学年：生徒のボランティア意識の向上 2 学年：生徒の自発的なボランティア意識の向上 3 学年：生徒の自主的なボランティア活動の意識向上
		計 画	1 学年： ① 身近なボランティア活動を考え実践する。 ② ホームルームや生徒会のボランティア企画に参加する。 2 学年： ① 身近なボランティア活動をクラス単位で企画し実践する。 ② 校内外のボランティア活動の情報提供に努める。 3 学年： ① ホームルームで地域と連携したボランティア活動を実践するよう計画を立てる。 ② 生徒会のボランティア企画への積極的な参加を促す。
(5)	教師力向上	目 標	教科、学年、年代を超えて教員が相互に学び合う機会を作り、指導力の充実や向上を図る。
		計 画	① 互見授業を工夫し、授業力の向上を図る。 ② 年次研修を活かし、 若手教員と中堅教員、ベテラン教員が相互に学び合う校内研修 を行う。